

チャレンジ!

学校教育目標

仲間とともに より高い目標に向けて
学び続け 行動できる子どもの育成

～自立 協働 創造～

令和5年度 上下北小学校

2学年 学級通信 7月18日 NO.68

平和集会

7月12日(水)、平和集会がありました。お話玉手箱のみなさんに、平和に関する4冊の本(『ヒロシマきえたかぞく』『またあしたあそぼうね』『おかあさんのいのり』『わたしの「やめて」』)の読み聞かせを行っていただきました。お話玉手箱のみなさん、ありがとうございました。



その後教室で、集会を通して、感じたこと、平和に対する思いを書きましたので、紹介します。

さか田君 戦争のお話はかなしかったです。戦争をはじめるのはかんたんだけど、おわるのはむずかしいので、戦争があるとかなしいです。

せ原君 戦争のお話は、こわいばめんがたくさんありました。戦争は、こわいんだ、戦争はしてはいけないんだ、と分かりました。

西本そうま君 戦争がこんなにこわいんだと知りました。

西本とうま君 本の中で、戦争でたくさんの人がなくなって、こわかったです。戦争のことをよく知ることができました。ぼくたちで、平和なせかいをつくりたいです。

林君 人がなくなることや、ばくだんが、こわいと思いました。戦争には「やめて」ということが大切だと思います。戦争のかなしさや平和の楽しさがよく分かりました。

原田君 『ヒロシマきえたかぞく』で、さいしょは戦争をして



いなかったのに、戦争がはじまってびっくりしました。『わたしの「やめて」』で、戦争はどうしてまだ終わらないのかなと思いました。

ふじおか君 人がしぬと、たくさんの人がかなしむから、もう戦争を二どとしないせかいになってほしい。人がたくさんしぬ戦争は、なくなしてほしい。戦争がおこらないようにころしあいをしてほしい。食べものをわけあえば、戦争もおわると思う。もう、人がしぬことは、ぜったいにしないで、と思いました。

村上君 『ヒロシマきえたかぞく』で、さいしょはしあわせだったけど、さいごはかなしいと思いました。べんきょうになりました。

生田さん 戦争で人がなくなるのはいやだな、戦争はこわいなと思いました。お話を聞いて、なきそうになりました。戦争がおきてほしくない、戦争がないといいなと思いました。もう戦争がおきてほしくないと思いました。

いく竹さん 平和の本を読んでもらって、こわかったけど、平和のことが知れてうれしかったです。一番心にのこった本は『ヒロシマきえたかぞく』です。りゆうは、こわかったけど、いろいろなことが知れてうれしかったからです。

おか田さん お話の中で、人がしんでしまって、かなしいと思いました。いろいろな人がまきこまれていて、かなしかったです。本をよんでもらって、なきそうになりました。

せおさん 『わたしの「やめて」』がこわかったです。『ヒロシマきえたかぞく』がかなしかったです。平和のことが分かりました。

長おかさん 『おかあさんのいのり』が心にのこりました。「いいところは」と考えていたところがよかったです。『ヒロシマきえたかぞく』は、かなしくてなきそうでした。これで、平和のことが分かりました。また、平和の本を読んでほしいし、わたしも読みたいなと思いました。

原さん 『ヒロシマきえたかぞく』ちょっとこわかったです。『わた

しの「やめて」』は、戦争をとめることだから、いいなと思いました。『またあしたあそぼうね』で、友だちがいなくなったから、かなしかったです。『おかあさんのいのり』をもう一ど見てみたいです。

